事業所名　グループホーム虹の里伊自良

作成日：　平成　　29　年　9　月　15　日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目　標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	災害時の避難場所や連絡方法を、事前に家族へ周知することが望ましい。また、地域の防災訓練に参加し、行政や地域住民との協力関係を築けるよう期待したい。	地域や家族との連携体制の見直し	地域役員の見学会や、地域との防災対策会議を開催し、弊所利用者の実情を見てもらうとともに連携体制について話し合いを持つ。家族にも、事前に連絡方法や避難場所を周知する。	2　か月
2	26 (10)	介護計画は、個別のニーズに応えられるよう、全職員で支援方針を共有し、計画に活かせるように期待したい。	短期目標の具体的表現化	利用者個別に気づきシートを作成し、その内容に基づきより具体的な行動目標を作成する。	3　か月
3	49 (18)	利用者が希望する個別外出や、思いを聴き取り、それを家族に伝えて、協力と理解を得られるよう取り組み、利用者の笑顔が増える外出支援ができることを期待したい。	利用者の希望の反映と家族との連携強化	定期的かつ個別に利用者の希望を聴き取り、利用者の状態に合わせて、家族に希望の内容を連絡するとともに協力を仰ぎつつ希望に添えるような支援を行っていく。	3　か月
4	10(6)	家族との信頼関係を深める手段の一つとして、ホーム便りの発行と、記載内容の工夫を期待したい。	ホーム便りの発行と、日常の様子の報告による相互理解の深化	ホーム便りの発行を年間計画に上程し、日常やイベント等の様子を写真やメッセージとして切り取るとともに、季節毎の発行を目指す。	6　か月
5					か月

注1）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。
注2）項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。